

Mouton&Company 経営陣プロフィール



株式会社Mouton & Company 代表取締役 ・ サクソフォン奏者
奥野 祐樹 Yuki Okuno

神奈川県横浜市出身。

12歳からサクソフォンを始める。

神奈川県立横浜平沼高等学校を経て、昭和音楽大学音楽学部器楽学科弦管打楽器演奏家コース卒業。

卒業時に読売新聞社主催の新人演奏会、同侪会湘南支部新人演奏会に出演。

在学中より、佐渡裕氏監修の富士河口湖音楽祭、JTアートホール「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」など様々な演奏会に出演。

ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2015にてサクソフォンとして初の第1位、グランプリ受賞。

副賞として、レリンゲン音楽祭(ドイツ)に参加し、総スタンディングオベーションを受ける。

平成28・29年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業愛知セッション派遣アーティスト。

サクソフォン四重奏団「Adam」メンバー。

これまでに、サクソフォンを大森義基、室内楽を栄村正吾、有村純親、松原孝政の各氏に師事。

アレクサンドル・ドワジー氏、モーフィンサクソフォンカルテットによるマスタークラスを受講。

現在、ソロ、アンサンブル、吹奏楽などを中心にジャンルを問わず演奏活動を展開するほか、各地でのアウトリーチやTVCM音楽のレコーディング、作・編曲など様々な音楽活動を行っている。



株式会社Mouton & Company 取締役 ・ サクソフォン奏者
松下洋 Yo Matsushita

『彼は私の名を冠する国際コンクールにおいて見事に勝利し、その人格の豊かさを世界に証明した。生れながらのアーティストであり、私はその輝かしい未来が来ることを確信している。私は自信を持って彼を薦挙します。』 - ジャン=マリー・ロンデックス

主な受賞歴:

- 第1回いちのみや音楽コンクール優勝
- 第4回ジャン=マリー・ロンデックス国際サクソフォンコンクール優勝
- 第31回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第2位
- 第6回アドルフサクソ国際コンクールセミファイナリスト
- 2015年度文化庁海外短期派遣制度研修員(フランス=ポルドー)

【ディスコグラフィー】

- ・ 2016/03 TokyoRock'nSAX 『Permanent』
- ・ 2017/11 『Super Saxophone Duo』(キングレコード)、ニキータ・ズィミン氏と共演
- ・ 2017/4 TokyoRock'nSAX 『Moment』
- ・ 2018/03 Mouton 『Étoile du matin』

世界中でネクストエイジを象徴すると称されるサクソフォン奏者。主としてソロで活動、超絶技巧のコントロール駆使し多種多様かつ膨大な量のレパートリーを擁す。新曲発表および初演に多く携わり、独自奏法の開発や失われつつあるCメロサクソの復旧など、21世紀の聴衆の興味を惹く新企画の実施に余念がない。洗足学園音楽大学非常勤講師、TokyoRock'nSAX主催。

【略歴】

1987年生まれ横浜市出身。

洗足学園音楽大学首席卒業ならびに優秀賞受賞(池上政人門下)。東京芸術大学別科ならびに東京芸術大学院を、大学院アカンサ音楽賞を得て卒業(須川展也門下)。卒業後は数多くの客演ソリストを務め、ダリウス・ミクルスキ、堺武弥、伊藤康英、茂木大輔、グドゥニ・エメルソン各氏を始めとする指揮者の下、世界中の著名オーケストラおよび吹奏楽団と共演。

タイ、中国、台湾、マカオ、フランスなど世界各国でも講師や招聘奏者、国際コンクール審査員として活躍している。世界各国で催されるワールドサクソフォンコンGRESSへの参加や海外でのマスタークラス、コンサートも多く行う。

1987年生まれ、日韓ハーフの横浜出身。激辛党、将来の夢は小説家。